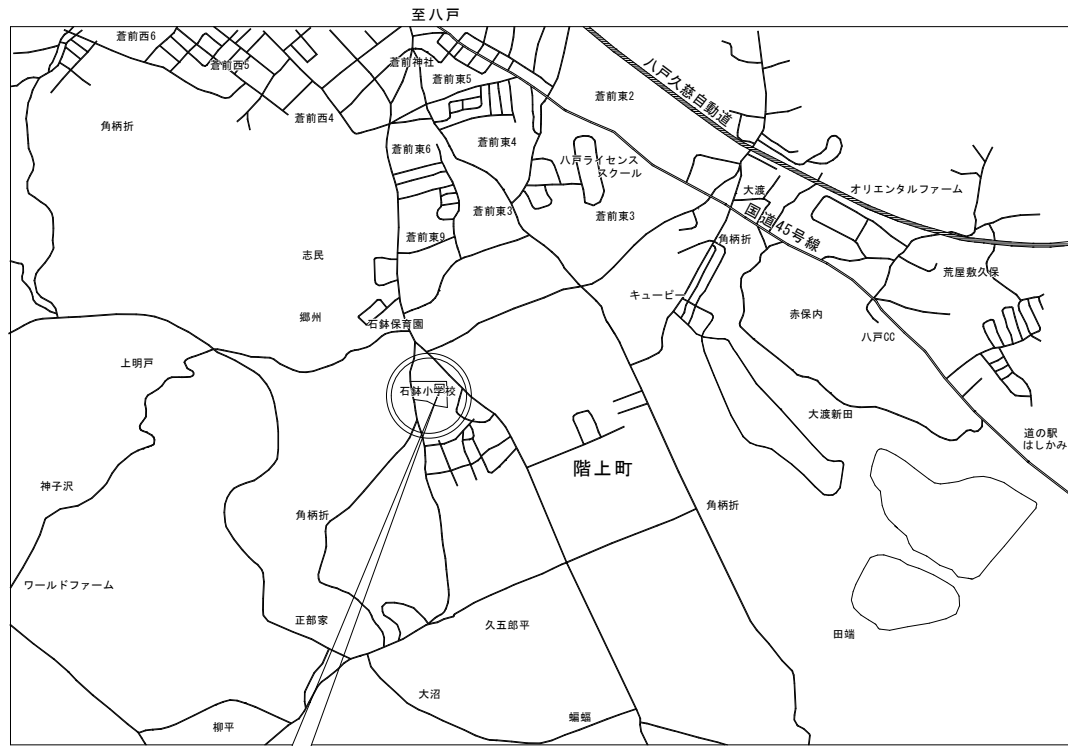


・造作用単板積層材	・JAS 0701に基づく造作用単板積層材 [6.5.2]								
	施工箇所	品名	寸法 (mm)	表面の品質	防虫処理	間伐材等の適用			
					・適用する ・適用しない	・			
	・JAS 0701以外の造作用単板積層材								
	施工箇所	寸法 (mm)	表面の品質	含水率	防虫処理	間伐材等の適用			
				※14%以下	・適用する ・適用しない	・			
	・JAS 3079に基づく直交集成板								
	施工箇所	品名	強度等級	種別	接着性能 (使用環境)	樹種名	寸法 (mm)	間伐材等の適用	
	・合板等	・「合板の日本農林規格」による普通合板 [6.5.2]							
施工箇所		厚さ (mm)	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	防虫処理	間伐材等の適用		
		※5.5		※1類 ・2類	広葉樹 ※2等以上 ・1等 針葉樹 ※C-D以上	・適用する ・適用しない	・		
・「合板の日本農林規格」による構造用合板									
施工箇所		等級	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	厚さ (mm)	防虫処理	強度等級	間伐材等の適用
		※2級以上 ・1級		※1類 ・特類	※C-D以上	※12	・適用する ・適用しない	・適用する () ・適用しない	・
・「合板の日本農林規格」による化粧化粧用合板									
施工箇所		厚さ (mm)	単板の樹種名	接着の程度	防虫処理	間伐材等の適用			
				・特類 ・1類	・適用する ・適用しない	・			
・「合板の日本農林規格」による天然木化粧合板									
施工箇所	化粧板に使用する単板の樹種名	厚さ (mm)	接着の程度	防虫処理の適用					
			・1類 ・2類	・適用する ・適用しない					
・「合板の日本農林規格」による特殊加工化粧合板									
施工箇所	厚さ (mm)	接着の程度	単板の樹種名	化粧加工の方法	防虫処理の適用				
		・1類 ・2類			・適用する ・適用しない				
・パーティクルボード									
施工箇所	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分	厚さ (mm)				
		※13タイプ	※P又はM		※15				
・JAS 0360に基づく構造用パネル									
施工箇所	寸法 (mm)								
・MDF									
施工箇所	厚さ (mm)	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	難燃性による区分				

・接合具等	造作材の化粧面の釘打ち [6.5.3]			
	※隠し釘打ち ・釘頭埋め木 ・つぶし頭釘打ち ・釘頭現し			
	諸金物 ※かすがい、座金、箱金物、短冊金物 (改修標準仕様書表6.5.3~5に示す程度の市販品 表8.20.1のF種程度) ・ (形状: 寸法: 材質:)			
	○接着剤	接着剤のホルムアルデヒド放散量 [6.5.3.4]		
		※F☆☆☆☆		
		・		
	・防腐・防蟻処理	・薬剤の加圧注入による防腐・防蟻処理 [6.5.5]		
		適用部材	保存処理性能区分	
		・K2 ・K3 ・K4		
	・薬剤の塗布等による防腐・防蟻処理			
適用部材	処理の方法	薬剤の種類		
・	※薬剤の製造所の仕様による	※JIS K 1571に適合又は同等品		
・薬剤の接着材への混入による防腐・防蟻処理				
適用部位 ()				
・合板等の加圧注入処理等の適用				
適用部位 ()				
・内部間仕切軸組及び床組み	・間仕切軸組に用いる木材の樹種名 (製材を用いる場合) [6.5.6]			
	※杉又は松			
	・			
・床組に用いる木材の樹種名 (製材を用いる場合)				
※杉又は松				
・				
・窓、出入口その他	・窓、出入口その他に用いる木材の樹種名 (製材を用いる場合) [6.5.7]			
	※吊元枠、水掛りの下枠及び敷居はひのき、その他は松又は杉			
	・			
・軽量鉄骨天井下地	野縁等の種類 [6.6.2~4]			
	屋外 ※25形 ・19形			
	屋内 ※19形 ・25形			
	屋外の形式及び寸法			
	野縁受、つりボルト及びビーンサートの間隔			
	・図示による			
	周辺部の端からの間隔			
	・図示による			
	野縁の間隔			
	・図示による			
既存の埋込みインサート				
・使用する ・使用しない				
あと施工アンカーの施工後の確認試験				
試験箇所数 ※屋内の場合、当該階において3箇所 ()箇所 ()箇所				
引張試験にて確認する強度 ※吊りボルト受け等の間隔が900mm程度以下かつ天井面積構成部材等の単位面積あたりの質量が20kg/m ² 以内の天井の場合は400N程度 ()N				
・行わない				
・つりボルトの間隔が900mmを超える場合 (補強方法 ※図示による)				
・天井のふところが3.0mを超える場合 (補強方法 ※図示による)				
・天井下地材における耐震性を考慮した補強 (補強箇所 ※図示による ・吊りボルトの壁際からの距離150mm以上) (補強方法 ※図示による ・あと施工アンカー吊りボルト新設)				
・軽量鉄骨壁下地	スタッド、ランナの種類 [6.7.3, 4] [表6.7.1]			
	※改修標準仕様書表6.7.1によるスタッドの高さによる区分に応じた種類			
	・図示による			
スタッドの高さが5.0mを超える場合				
※図示による				
出入口及びこれに準ずる開口部の補強				
※改修標準仕様書表6.7.4(5)による				
・				
・ビニル床シート	[6.8.2, 3]			
	種類の記号	色柄	厚さ (mm)	備考
	※FS (複層ビニル床シート)	・無地 ・マーブル柄 ・柄物	※2.0	・
接合部の処理				
※熱溶接工法				

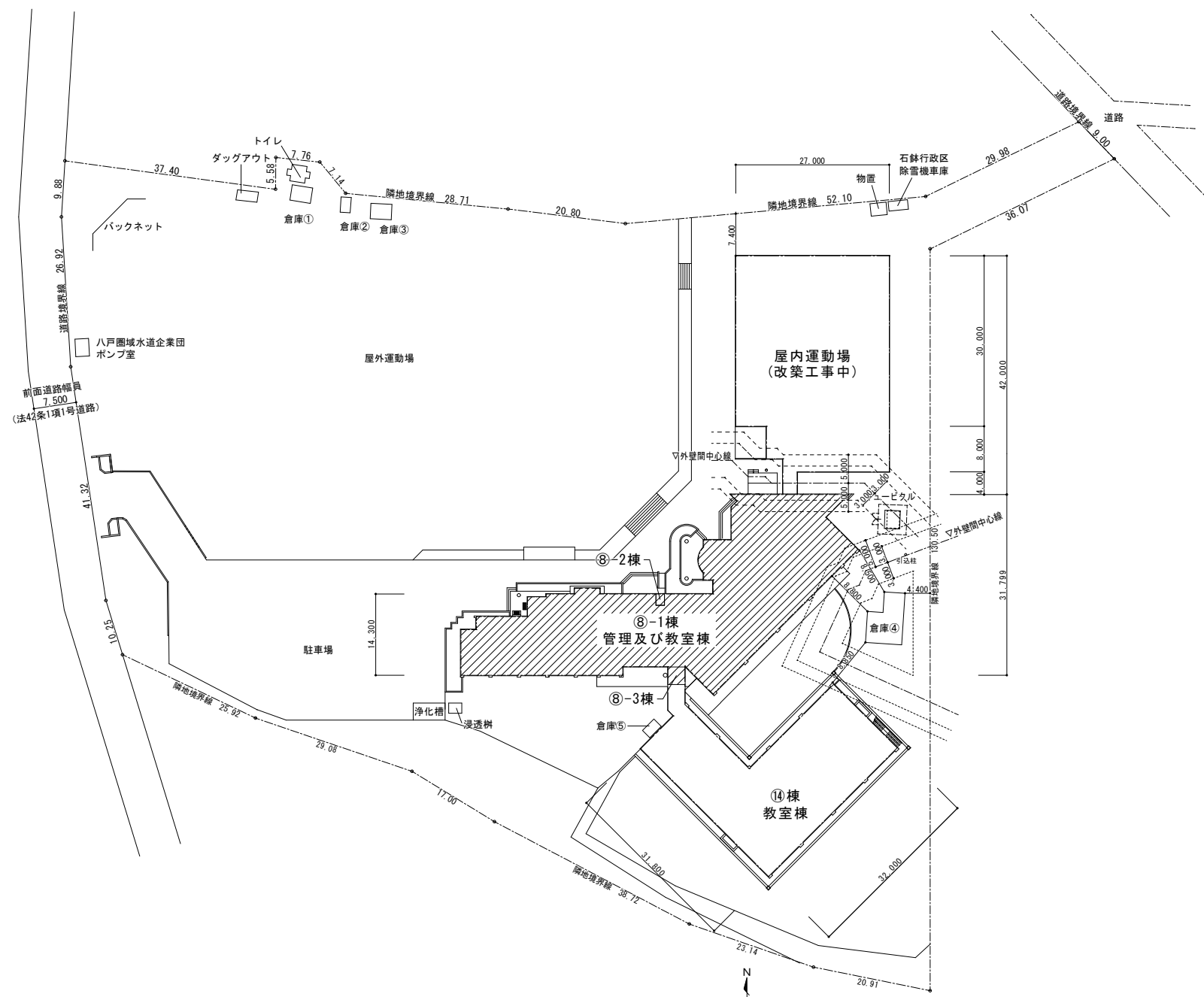
・ビニル床タイル	[6.8.2]				
	種類の記号	色柄	寸法 (mm)	厚さ (mm)	備考
	※KT (コバ'ジ'ジョビ'ニ'床タイル)	・無地 ・柄物	・300×300 ・450×450	※2.0 ・3.0	
	・TT (単層ビニル床タイル)	・無地 ・柄物	・300×300 ・450×450	・2.0 ・	
	・FT (複層ビニル床タイル)	・無地 ・柄物	・300×300 ・450×450	・2.0 ・2.5 ・3.0	
	・FOA (置敷きビニル床タイル)	・無地 ・柄物	・500×500	・4.0 ・	
	・FOB (薄型置敷きビニル床タイル)	・無地 ・柄物	・	・	
	・特殊機能床材 [6.8.2]				
	・帯電防止床シート 種類 () 性能 () 厚さ (mm) ()				
	・帯電防止床タイル 種類 () 性能 () 寸法 (mm) () × () 厚さ (mm) ()				
・視覚障害者用床タイル 視覚障害者誘導用ブロック等の突起の形状・寸法及びその配列はJIS T 9251による。 種類 () 形状 ()					
・耐動荷重性床シート 種類 () 厚さ (mm) ()					
・防汚性床シート 種類 () 厚さ (mm) ()					
・防汚性床タイル 種類 () 寸法 (mm) () × () 厚さ (mm) ()					
・ビニル幅木	材質の種類 [6.8.2]				
	・軟質 ・硬質				
	高さ (mm) ※60 ・75 ・100 厚さ (mm) ※1.5以上				
・ゴム床タイル	種類 [6.8.2]				
	・単層品 ・積層品				
	色柄 ()				
	厚さ (mm) ・3.0 ・4.5 ・6.0 ・9.0				
	寸法 (mm) () × ()				
	・カーペット敷き [6.9.2, 3] [表6.9.1]				
	織り方	バイル形状	備考 (参考価格)		
	・ウィルトンカーペット	・カットバイル			
	・ダブルフェースカーペット	・ループバイル			
	・アキスミスターカーペット	・カット/ループバイル			
色柄					
※模様のない無地					
バイル糸の織種等 ※無地の織りじゅうたんの種別 (・A種 ・B種 ・C種)					
帯電性 ・適用する ・適用しない					
織りじゅうたんの接合方法 ※ヒートボンド工法 ・つづり縫い					
下敷き材 ※反毛フェルト (JIS L 3204) の第2種1号 呼び厚さ 8mm					
・タフテッドカーペット					
バイル形状	h' 伏長さ (mm)	工法	帯電性	備考 (参考価格)	
・カットバイル	・5~7	・全面接着工法 ・'グ'リ'ハ'工法	・適用する		
・ループバイル	・4~6		・適用しない		
・カット、ループ併用	・				
下敷き材 (グリッパー工法の場合) ※反毛フェルト (JIS L 3204) の第212号 呼び厚さ 8mm					
タフテッドカーペット用接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆					

・タイルカーペット	バイルの形状				
	種類	施工箇所	寸法 (mm)	総厚さ (mm)	備考 (参考価格)
	※ループバイル	・第一種 ・第二種		※500×500 ・	※6.5 ・
	・カットバイル	・第一種 ・第二種		※500×500 ・	※6.5 ・
	・カット・ループ併用	・第一種 ・第二種		※500×500 ・	※6.5 ・
	タイルカーペット用接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ タイルカーペットの敷き方 平場 ※市松敷き ・模様流し ・				
	階段部分 ※模様流し ・市松敷き ・				
	見切り、押え金物 材質 () 種類 () 形状等 ※図示による				
	[6.10.2, 3]				
	・合成樹脂塗床	種別	施工箇所	工法	仕上げの種類
・厚膜型塗床材 弾性かつ樹脂系塗床				※平滑仕上げ ・防汚仕上げ ・つや消し仕上げ	
・厚膜型塗床材 E' 樹脂系塗床			・薄膜流しのペ工法 ・厚膜流しのペ工法 ・樹脂E'工法	・平滑仕上げ ・防汚仕上げ	
・薄膜型塗床材				※平滑仕上げ	
塗床材のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆					
・フローリング張り		フローリングのホルムアルデヒドの放散量等 [6.11.2~6]			
		※改修標準仕様書6.11.2(2)による			
		各工法に使用する接着剤のホルムアルデヒドの放散量 ※F☆☆☆☆			
		・単層フローリング (フローリングボード1等) 工法 ・釘留め工法 (・根太張り ・直張り) ・接着工法 樹種 ※なら 間伐材等の適用 ・適用する ・適用しない			
		・単層フローリング (フローリングブロック1等) 樹種 ・ 厚さ (mm) ・ 大きさ ・ 間伐材等の適用 ・適用する ・適用しない			
	・複合フローリング 工法 ・釘留め工法 (・根太張り ・直張り) ・接着工法 樹種 ※なら 種別 ・A種 ・B種 ・C種 間伐材等の適用 ・適用する ・適用しない				
	接着工法の場合の不陸緩和材 ※合成樹脂発泡シート ・ ・現場塗装仕上げ ※ウレタン樹脂ワニス塗り ・オリスチレンの上、ワックス塗り ・生地のままワックス塗り				
	[6.12.2]				
	種別 ・A種 ・B種 ・C種 ・D種 (畳床: ・KT-I ・KT-II ・KT-III ・KT-K ・KT-N)				
	下地の種類 ・標準仕様書表12.6.1による床組 ・ポリスチレンフォーム床下地 (ノンフロン)				
畳表及び畳床はホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。 衝撃緩和型畳 (畳表: ・G1 ・G2)					

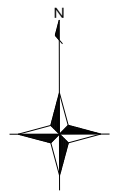


工事場所：青森県三戸郡階上町大字角柄折字石鉢14-2

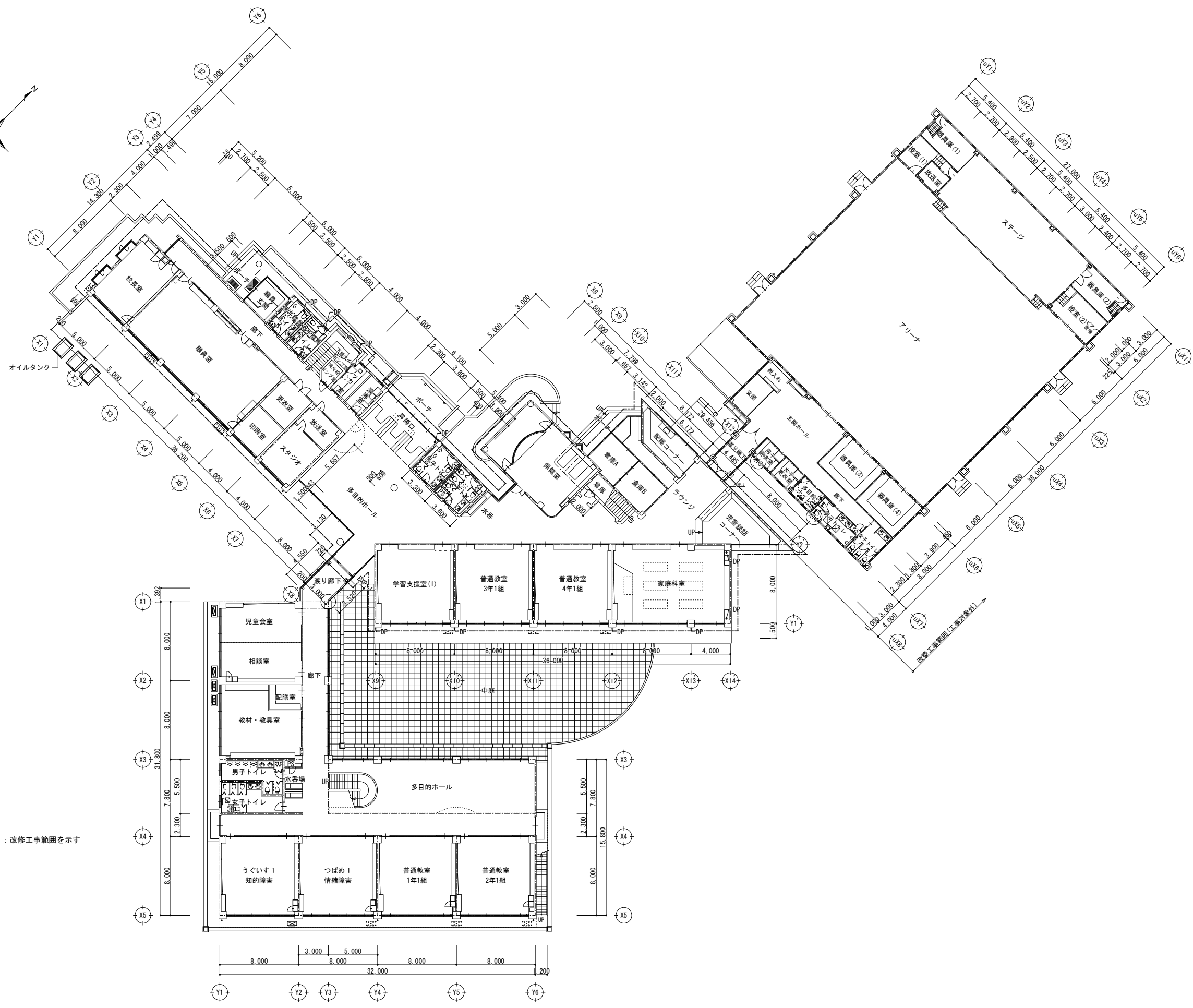
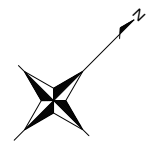
案内図 S=NON SCALE



配置図 S=1/500

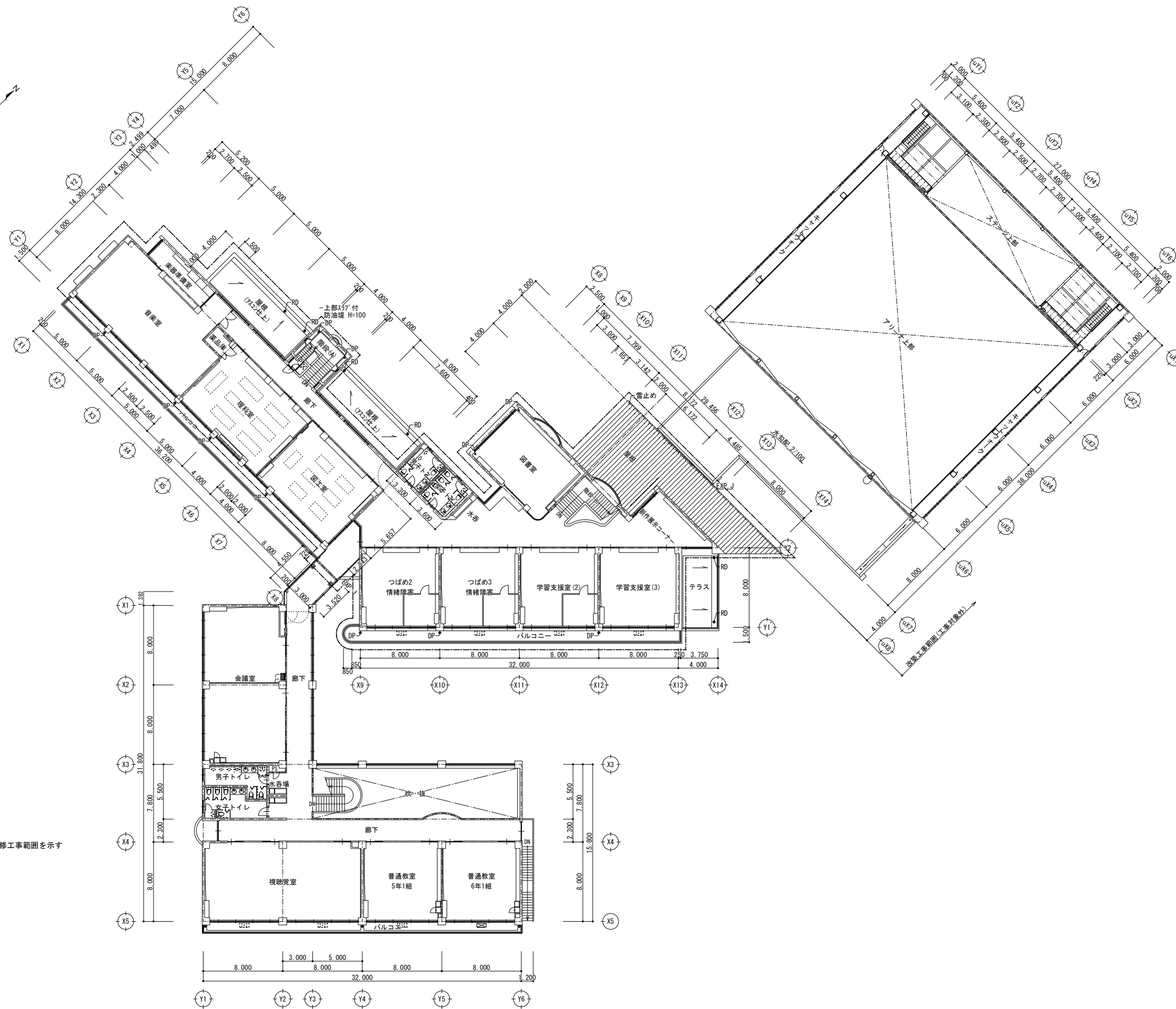
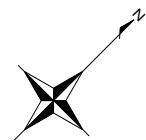


: 改修工事範囲を示す



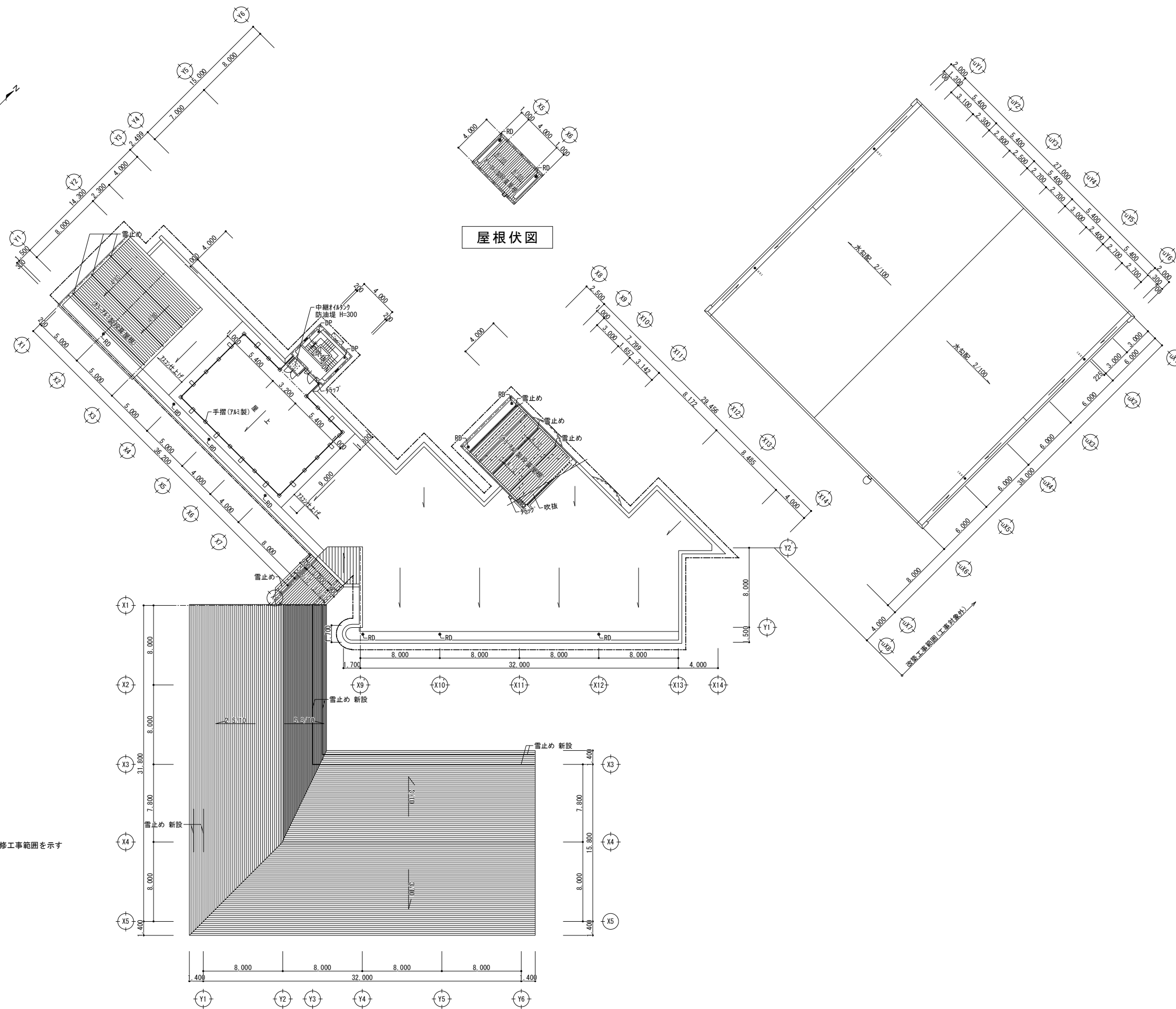
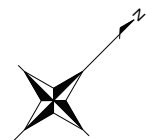
：改修工事範囲を示す

1階平面図 S=1/200



：改修工事範囲を示す

2階平面図 S=1/200



屋根伏図

R階平面図 屋根伏図 S=1/200

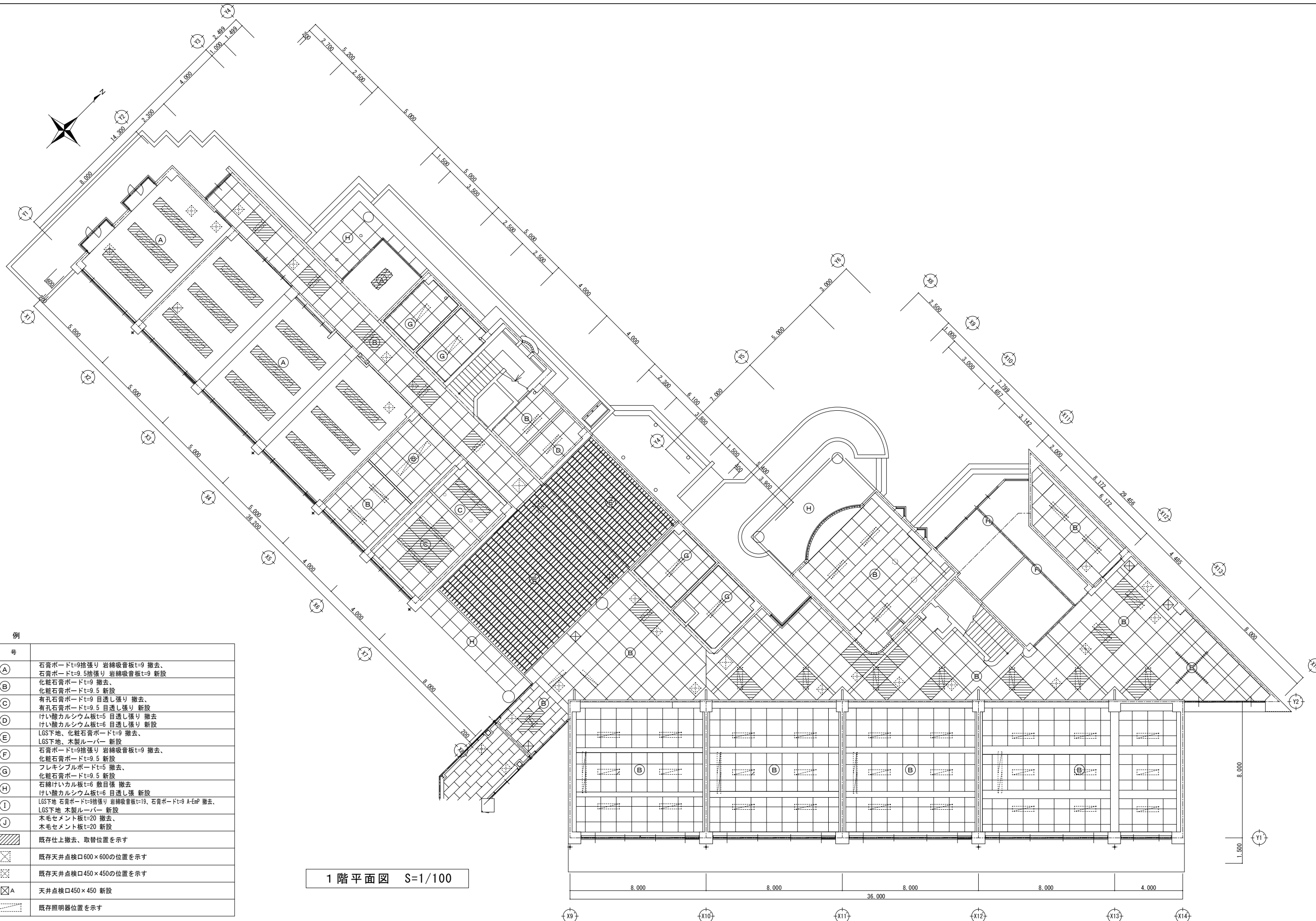
：改修工事範囲を示す



特記

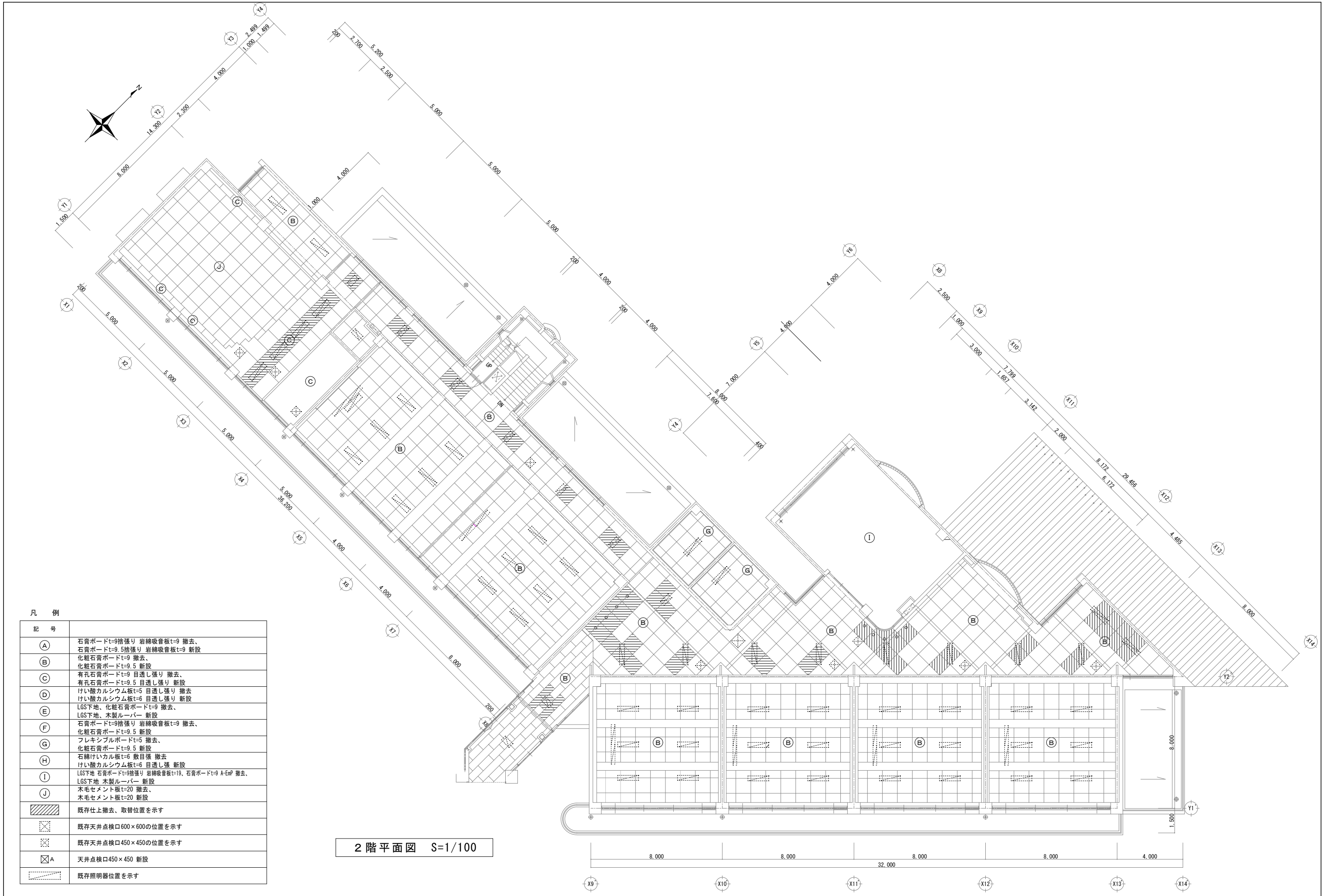
凡例





1階平面図 S=1/100

凡例	
記号	説明
A	石膏ボードt=9捨張り 岩綿吸音板t=9 撤去、石膏ボードt=9.5捨張り 岩綿吸音板t=9 新設
B	化粧石膏ボードt=9 撤去、化粧石膏ボードt=9.5 新設
C	有孔石膏ボードt=9 目透し張り 撤去、有孔石膏ボードt=9.5 目透し張り 新設
D	けい酸カルシウム板t=5 目透し張り 撤去、けい酸カルシウム板t=6 目透し張り 新設
E	LGS下地、化粧石膏ボードt=9 撤去、LGS下地、木製ルーバー 新設
F	石膏ボードt=9捨張り 岩綿吸音板t=9 撤去、化粧石膏ボードt=9.5 新設
G	フレキシブルボードt=5 撤去、化粧石膏ボードt=9.5 新設
H	石綿けいカル板t=6 敷目張 撤去、けい酸カルシウム板t=6 目透し張 新設
I	LGS下地 石膏ボードt=9捨張り 岩綿吸音板t=9、石膏ボードt=9 A-EmP 撤去、LGS下地 木製ルーバー 新設
J	木毛セメント板t=20 撤去、木毛セメント板t=20 新設
	既存仕上撤去、取替位置を示す
	既存天井点検口600×600の位置を示す
	既存天井点検口450×450の位置を示す
	天井点検口450×450 新設
	既存照明器位置を示す



凡例

記号	内容
A	石膏ボードt=9捨張り 岩綿吸音板t=9 撤去、石膏ボードt=9.5捨張り 岩綿吸音板t=9 新設
B	化粧石膏ボードt=9 撤去、化粧石膏ボードt=9.5 新設
C	有孔石膏ボードt=9 目透し張り 撤去、有孔石膏ボードt=9.5 目透し張り 新設
D	けい酸カルシウム板t=5 目透し張り 撤去、けい酸カルシウム板t=6 目透し張り 新設
E	LGS下地、化粧石膏ボードt=9 撤去、LGS下地、木製ルーバー 新設
F	石膏ボードt=9捨張り 岩綿吸音板t=9 撤去、化粧石膏ボードt=9.5 新設
G	フレキシブルボードt=5 撤去、化粧石膏ボードt=9.5 新設
H	石綿けいカル板t=6 撤去、けい酸カルシウム板t=6 目透し張り 新設
I	LGS下地 石膏ボードt=9捨張り 岩綿吸音板t=9、石膏ボードt=9 A-EmP 撤去、LGS下地 木製ルーバー 新設
J	木毛セメント板t=20 撤去、木毛セメント板t=20 新設
(Hatched)	既存仕上撤去、取替位置を示す
(Square with X)	既存天井点検口600×600の位置を示す
(Square with dot)	既存天井点検口450×450の位置を示す
(Square with A)	天井点検口450×450 新設
(Dashed line)	既存照明器位置を示す

2階平面図 S=1/100



特記

凡例



工事区分表 (他工事との取合い等)

区分は○印を適用する。

A: 建築工事 E: 電気設備工事 M: 機械設備工事 EV: エレベーター設備工事

※複数箇所に○印がある場合は、それぞれ必要とする工事で実施する。

項目	A	E	M	EV	備考	項目	A	E	M	EV	備考	項目	A	E	M	EV	備考				
躯体関係						4. 昇降機関連 (続き)						9. フリーアクセスフロア						屋外排水設備・外構			
1. RC造 (梁・壁・床) の貫通孔・開口部	貫通孔のスリーブ材及び取付け	○	○	○	○		E V警報盤又はE V監視盤までの緊急地震速報受信用の配管工事				○		コンセント	○				1. 雨水			
	補強を要する型枠材及び取付け	○					E V制御盤からE V監視盤又は警報盤までの制御及びインターホンの配管・配線工事				○		床パネルの切り込み加工	○				屋外雨水排水設備			
	補強を要しない型枠材及び取付け	○	○	○	○		動力計測用電力計から自動制御盤までの配管・配線工事				○		防火戸の自動閉鎖装置		○			樹及び樹ふた			
	貫通孔・開口部の墨出し	○	○	○	○								上部電動シャッター本体・制御盤 手動閉鎖装置・ヒューズ装置	○				マンホールの化粧上ふたの表面仕上げ			
	貫通孔・開口部の補強	○											排煙窓本体・自動閉鎖装置	○				雨水公設枘			
	スリーブ・型枠の穴埋め	○	○	○	○	防火区画、防煙区画	5. その他	トラフ・ピット類 (湧水・汚水) RC造各種水槽	○				防煙たれ壁本体・駆動装置	○					公共下水道が分流式の場合		
2. S・SRC造の梁貫通孔	S・SRC造貫通鋼管スリーブ・補強	○					同上用防水・ふた・マンホール タラップ等	○				上部電動シャッター・排煙窓及び防煙たれ壁連動制御装置の感知器	○	○				2. 雑排水・汚水 電力・通信			
	使用されたスリーブの穴埋め	○	○	○	○	防火区画、防煙区画	雷保護設備・同接地工事			○		自動扉の本体・駆動装置・検出装置 (センサー)	○					屋外雑排水及び屋外汚水排水設備			
	予備スリーブの穴埋め	○	○	○	○	防火区画、防煙区画	A L C板の壁開口・補強	○				自動扉の手元電源スイッチ		○				樹及び樹ふた			
3. 設備機器の基礎	屋内の基礎 (建築設計図に記入のあるもの)	○					厨房排水溝	○				電気錠の本体、扉内配線	○						ハンドホールの化粧用上ふたの 表面仕上げ		
	屋内の基礎 (設備設計図に記入のあるもの)		○	○			厨房グリース阻集器			○		電気錠の扉までの配管及び配線	○	○					マンホールの化粧用上ふたの表面仕上げ		
	屋外・屋上の基礎	○					オイルサービスタンクの防油堤	○				自動閉鎖装置を取りつける防火戸の 切り込み補強及びドアクローザー、 フロアヒンジ	○						排水公設枘		
	屋上基礎で押さえコンにアンカーしない 軽微なもの		○	○			フリーアクセスフロア内の防水堤	○				自動扉・電動シャッターからセンサー (附属スイッチ) への配管・配線工事	○						公共下水道が 合流式の場合		
	機器取付け用アンカー・架台		○	○			既設埋設配管配線調査 (X線探査含む)	○	○	○		自動扉・電動シャッター本体までの 配管・配線		○							
	屋内受水タンク用の基礎	○					仕上げ関係														
	太陽電池アレイ用架台 (支持金物)	○	○			AとEの区分は図示	1. 計量鉄骨 天井下地・壁下地	○													
							補強を要するボードの切り込み及び 下地の補強		○												
4. 昇降機関連	機械室・昇降路の躯体	○					補強を要しないボードの切り込み		○	○			2重ピット及びトレンチの マンホールふた	○						3. 植栽	
	機械室の床開口	○					開口部の墨出し		○	○			機器搬入用フック、ビーム	○							4. ユニット形 浄化槽
	機器室の床配管ピット・ふた	○											チェーンブロック	○	○						タンク室の躯体
	機械室の上げ床コンクリート打設・仕上	○											化粧マンホール上ふたの表面仕上げ	○							タンク室の砂充てん
	機械室・昇降路内換気設備			○									点検口 (天井・床下)	○							上記以外のユニット形浄化槽本体 配管及び据付等
	巻上機周囲のチェッカープレート敷				○								排煙口等の天井仕上材の取付け	○							5. 屋外オイル タンク
	昇降路内ピット防水・集水枘	○											消火器BOX設置工事	○							タンク室の躯体
	点検用タラップ				○								誘導標識 (誘導灯を除く)	○							タンク室の砂充てん
	各階出入口穴あけ・同補強	○											煙突底部排水目皿・排水管	○							上記以外のオイルタンク本体 配管及び据付等
	三方枠取付・枠廻り埋戻し・同補修	○			○								くつふきマット・玄関マット・自動扉 マット部床排水金物 (目皿共)・排水管	○							配管トレンチ及びふた
	昇降路がS造の時の出入口扉・三方枠 及び幕板の固定用鋼材	○											くつ洗い流し部排水金物・排水管	○							6. その他
	出入口扉・三方枠及び幕板				○								ルーフトレン	○							駐車場ガソリントラップ (RC造)
	昇降路の中間ビーム、ブラケット、 レールブラケット支持柱、他昇降路内の 鋼製部材一式				○								雨水流入配管	○							屋外キュービクルフェンス (扉・錠共)
	昇降路がS造の時の中間ビーム及び フラケットの受けピース	○											雨水利用設備集水管			○					
	機械室大梁又は昇降路内にフックの取付 (フックを含む)	○											屋上緑化	○							
	ホール押釘・インジケーター・鋼索などの 壁開口	○											ポンプ及びポンプアップ配管			○					
	点検用コンセント・煙感知器		○																		
	E V制御盤までの動力・照明用電源、 アース、火災時管制運転用信号、 非常用発電機管制運転用信号、 拡声設備 (館内放送用) 配管・配線工事			○																	
E V警報盤又はE V監視盤から エレベーター内監視カメラまでの 配管・配線工事				○	監視カメラ含む																
監視カメラ用の監視装置からE V警報盤 又はE V監視装置までの配管・配線工事	○				電気設備のモニター装置 に映像を表示する場合																
E V警報盤又はE V監視盤までの 保守遠隔監視用 (電話回線) の配管工事	○																				

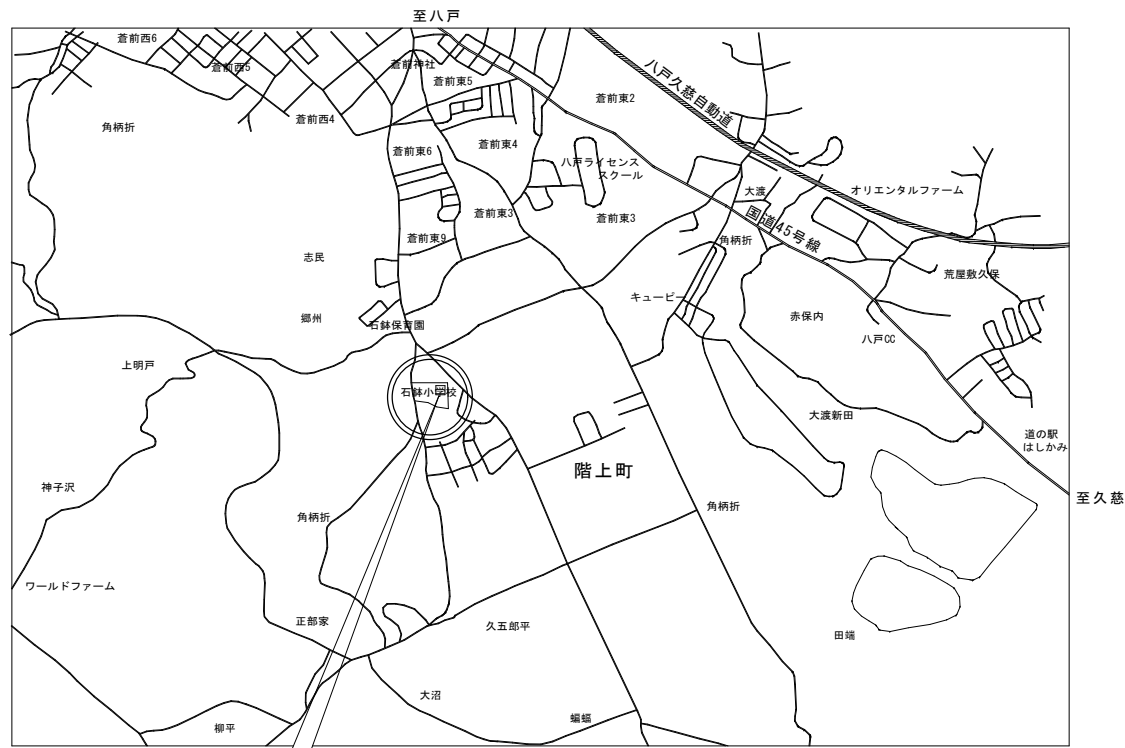
この工事区分表は、建築工事 (A)、電気設備工事 (E)、機械設備工事 (M)、エレベーター設備工事 (EV) とした施工上密接に関連する各工事において、材料や作業がどの工事に含まれているかを明確にするために共通事項として添付しているものである。よって、本工事の設計図書に記載されていない、工事範囲外の項目も含んでおり、本工事の具体的な工事内容を示すものではないことに留意すること。



特記

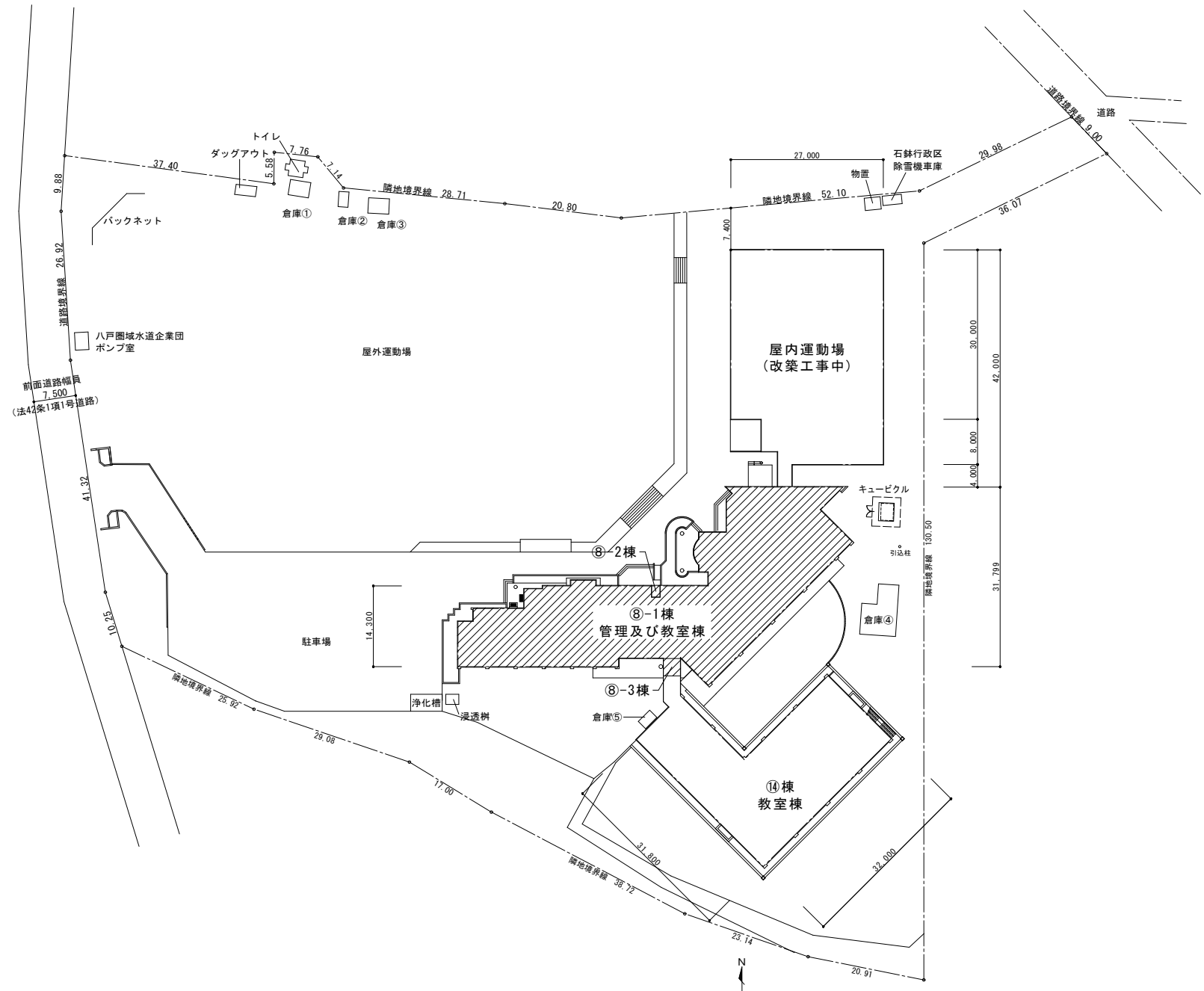
凡例





工事場所：青森県三戸郡階上町大字角柄折字石鉢14-2

案内図 S=NON SCALE

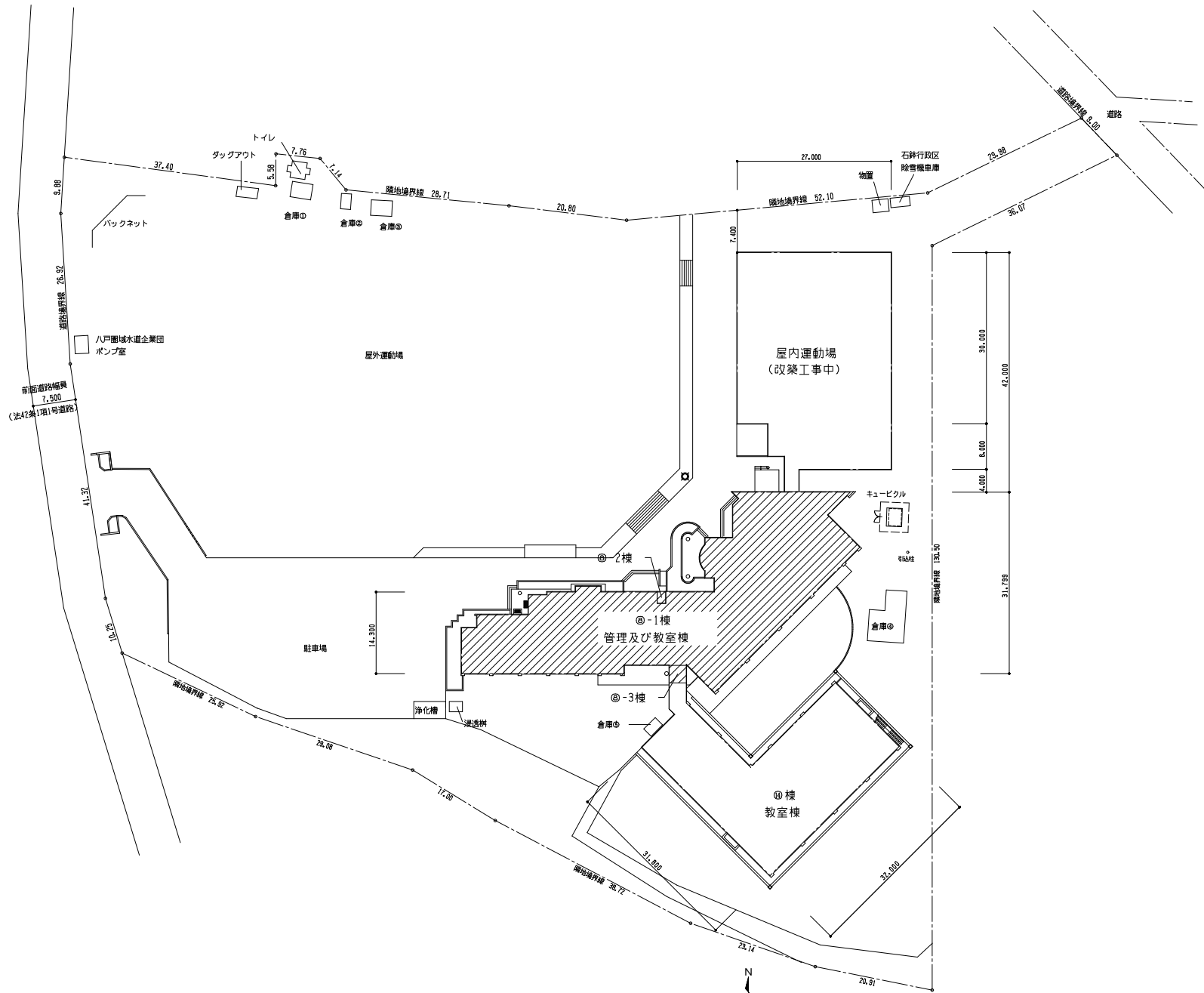
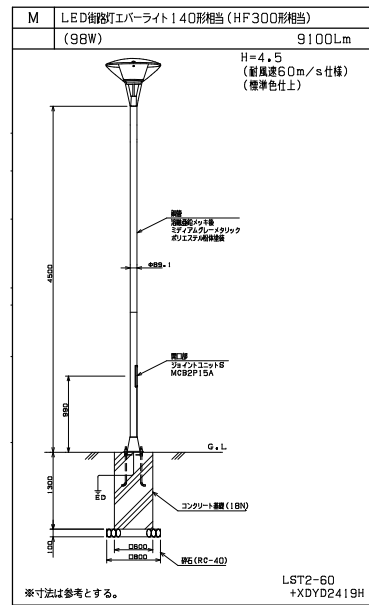


配置図 S=1/500



改修工事範囲を示す

照明器具姿図 (参考)









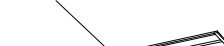
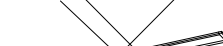





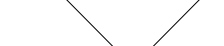
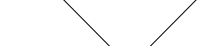











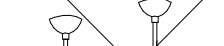







配置図 S=1/500



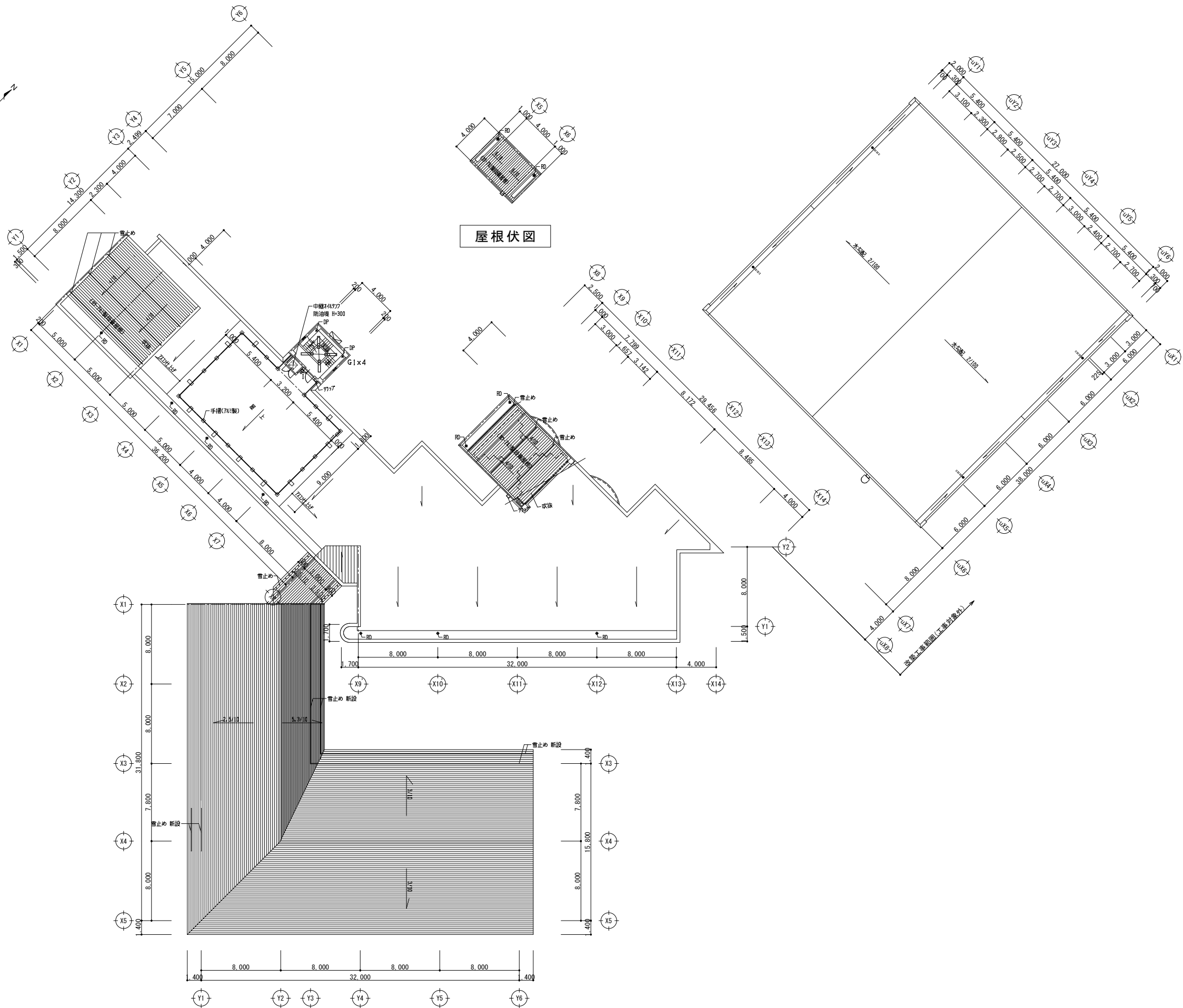
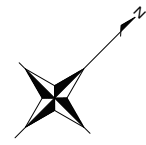
: 改修工事範囲を示す

照明器具姿図 (参考)

A1	1Dシリーズ直付型20形 Dスタイル W230 5000K (11.6W) 1600Lm	A2	1Dシリーズ直付型40形 Dスタイル W230 5000K (31.9W) 5200Lm	A3	1Dシリーズ直付型40形 Dスタイル W230 5000K (43.1W) 6900Lm	A4	1Dシリーズ直付型40形 Dスタイル W230 5000K (56W) 10000Lm	B	1Dシリーズ直付型40形 Dスタイル W150 5000K (20.6W) 3200Lm	C1	1Dシリーズ埋込型20形 下面開放型 W190 5000K (6W) 800Lm	C2・C	1Dシリーズ埋込型20形 下面開放型 W300 5000K (21.8W) 3200Lm
													
	LSS10-2-15	LSS10-4-4B	LSS10-4-6S	参考品番: XLX400DENCE9	LSS9-4-30LSS9-4-30	参考品番: XLX200RENJLE9	参考品番: XLX230VENJLE9						
C3	1Dシリーズ埋込型40形 下面開放型 W190 5000K (16.3W) 2500Lm	C4	1Dシリーズ埋込型40形 下面開放型 W190 5000K (20.6W) 3200Lm	C5	1Dシリーズ埋込型40形 下面開放型 W190 5000K (43.1W) 6900Lm	D	1Dシリーズ埋込型40形 下面開放型 W300 5000K (43.1W) 6900Lm	E	LDL40 (3800lm) x2 リニューアル用 プラスαパネル	F	1Dシリーズ直付型40形 黒板灯 5000K (20.6W) 3200Lm	G1	1Dシリーズ直付型40形 Iスタイル 5000K (16.3W) 2500Lm
													
	参考品番: XLX420RENTLE9	参考品番: XLX430RENTLE9	参考品番: XLX460RENTLE9	参考品番: XLX460VENTLE9	参考品番: XFL326P6JLE9	LSS13-4-29	LSS1-4-23						
G2	1Dシリーズ直付型40形 Iスタイル 5000K (16.3W) 2500Lm	G3	1Dシリーズ直付型40形 Iスタイル 5000K (43.1W) 6900Lm	G4	1Dシリーズ直付型40形 Iスタイル 5000K (31.9W) 5200Lm	H	LEDウォールライト 20形 5000K (14.9W) 1480Lm	I	LEDウォールライト 20形 5000K (10W) 990Lm	J	ダウンライト 60形 5000K (4.2W) 615Lm	K	ユニバーサルダウンライト 100形 5000K (7.2W) 650Lm
													
	参考品番: XLX420NENP-LE9+XFP500WW	LSS1-4-6S	LSS1-4-4B	LBF3MP/RP-2-13	LBF3MP/RP-2-06	参考品番: XND0669SLE9	参考品番: NTS62001W-100						
L	LED電球 軒下用シーリングライト 5000K (7.3W) 810Lm	M	ポーチライト 40形電球1灯器具相当 2700K (4.3W) 309Lm	N	ポーチライト 60形電球1灯器具相当 2700K (7W) 696Lm	O	ペンダント 40形電球1灯器具相当 2700K (4.3W) 338Lm	P	LEDペンダント 6200K (28.1W) 3405Lm	Q	LEDシーリングライト 30形丸形電球1灯器具相当 5000K (10.7W) 865Lm	R	LEDスポットライト750形 WP 5000K (70W) 5410Lm
													
	参考品番: NNN53820WK	参考品番: LGW85014SF	参考品番: LGW85017U	参考品番: LGB1500BU	参考品番: LGB12625LE1	参考品番: LGW51704BCF1	参考品番: NYT1073SLE9						
Z	1Dシリーズ直付型40形 Iスタイル 5000K (43.1W) 6900Lm	イ	LEDベースライト 直付 5000K (26.8W) 4000Lm	ロ	LEDベースライト 直付 5000K (21.7W) 3200Lm	ハ	LEDベースライト 直付 5000K (30.6W) 4600Lm	ニ	LEDベースライト 直付 5000K (43.1W) 6900Lm	ホ	LEDダウンライト 5000K (11.6W) 1695Lm		
													
	LSS1-4-6S	参考品番: NNF41510LR9	参考品番: NNF41210LR9	参考品番: NNF51210LR9	LSS10-4-6S	LRS1-13							

※断熱施工の事。
※ランプの色は打合せの事。

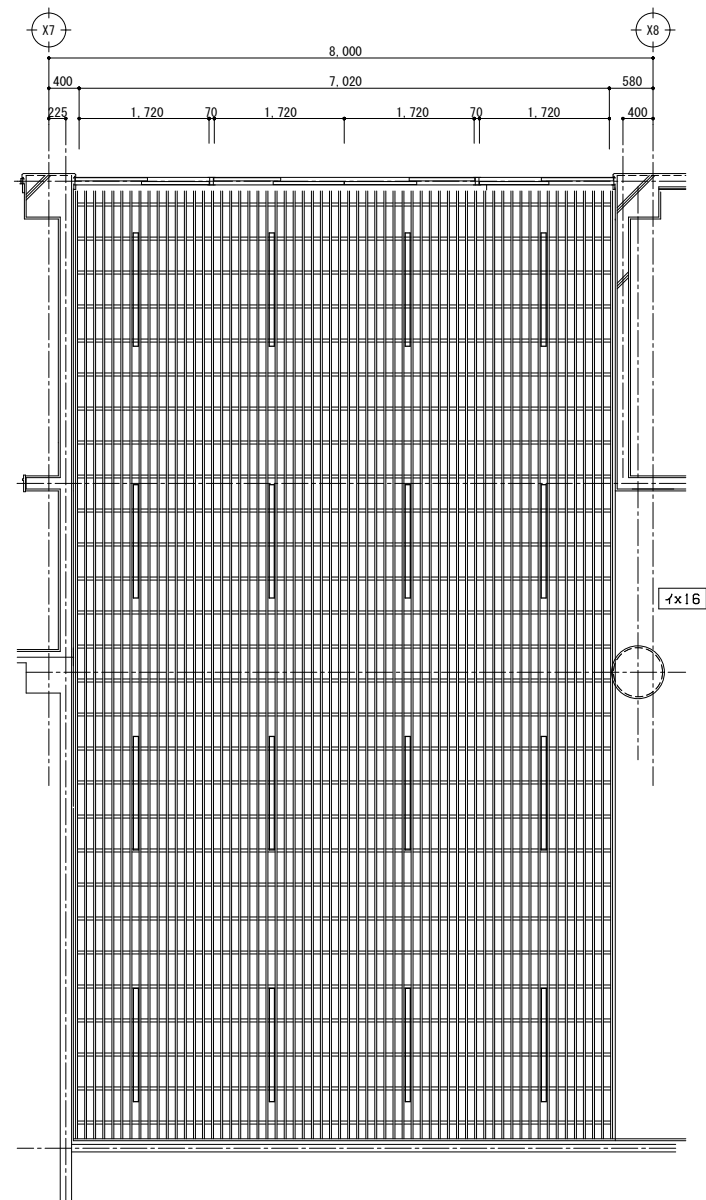




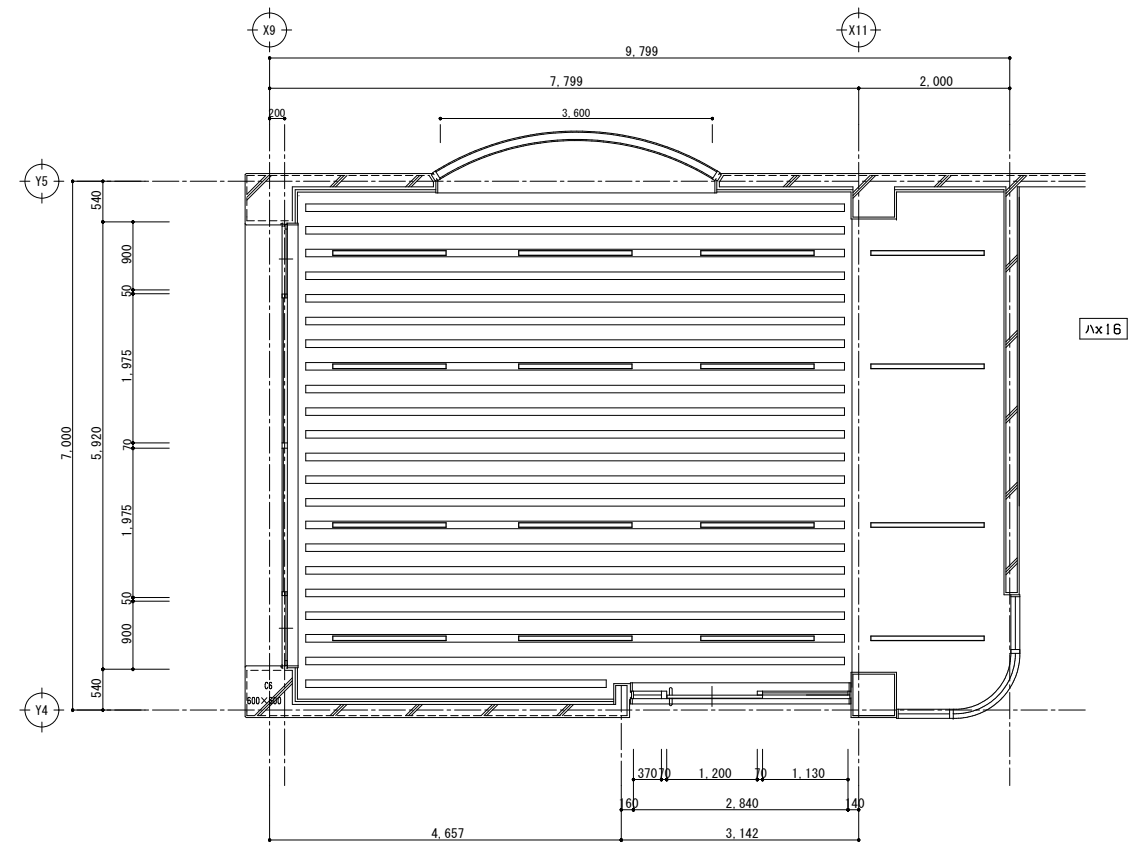
屋根伏図

R階平面図 屋根伏図 S=1/200





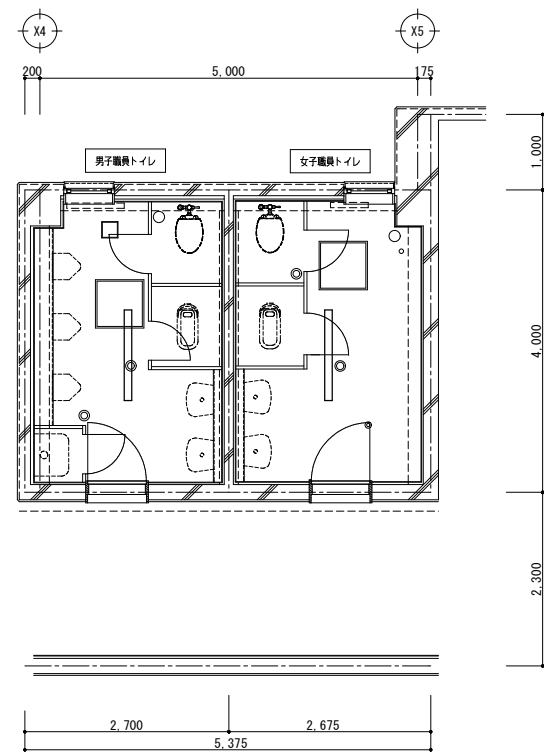
昇降口・多目的ホール天井伏図（改修後）S=1/50



図書室天井伏図（改修後）S=1/50



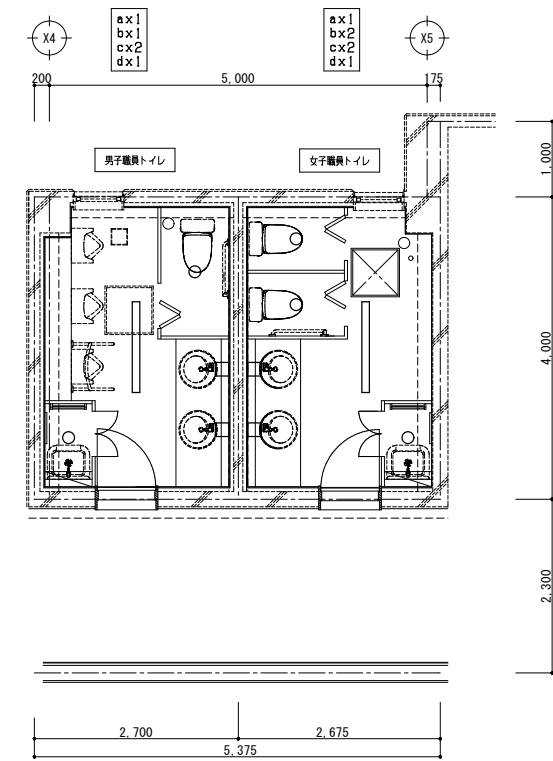
改修前



1階職員トイレ平面詳細図（改修前） S=1/50





(特記事項)	
特記なき配管・配線は、下記による。	
—	: FL40W-1 埋込 (撤去)

改修後



1階職員トイレ平面詳細図（改修後） S=1/50

照明器具姿図 (参考)

a	LEDベースライト 直付 (31.9W)	5000K 5200Lm	b	LEDダウンライト 60形相当	5000K 500Lm
		LGS9-4-4B			器具型SB 参考品番: LGD1120NLE1
c	LEDブラケット (4.5W)	5000K 460Lm	d	LEDダウンライト	5000K 465Lm
		参考品番: LGBB1700LE1			(器具型SB) (センサー付) 参考品番: LGDC1104NLE1



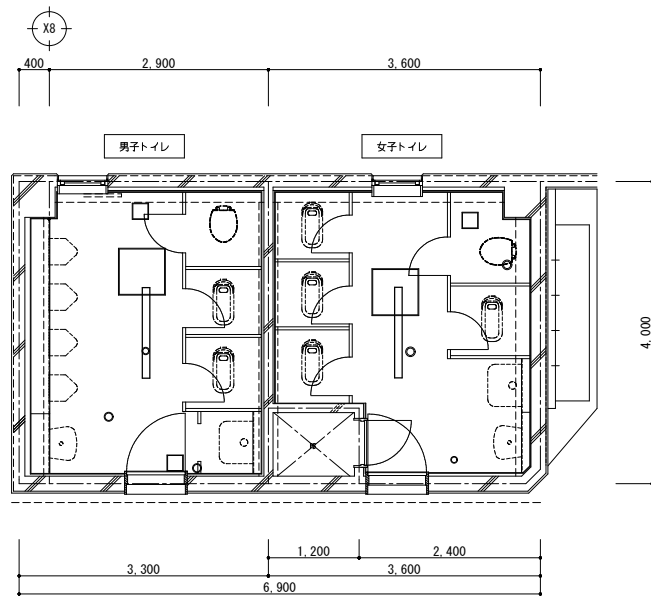
特記

凡例

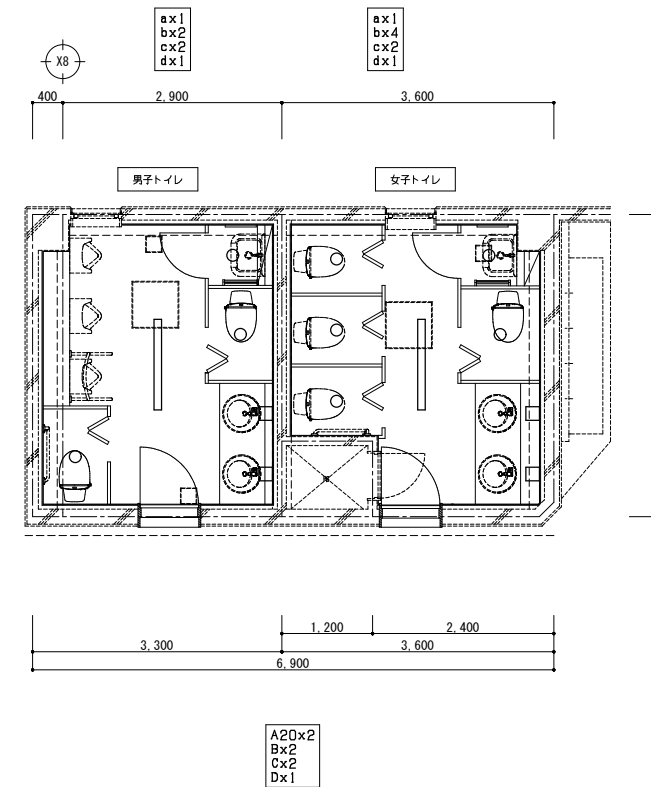


改修前

改修後



1階トイレ平面詳細図（改修前） S=1/50



1階トイレ平面詳細図（改修後） S=1/50

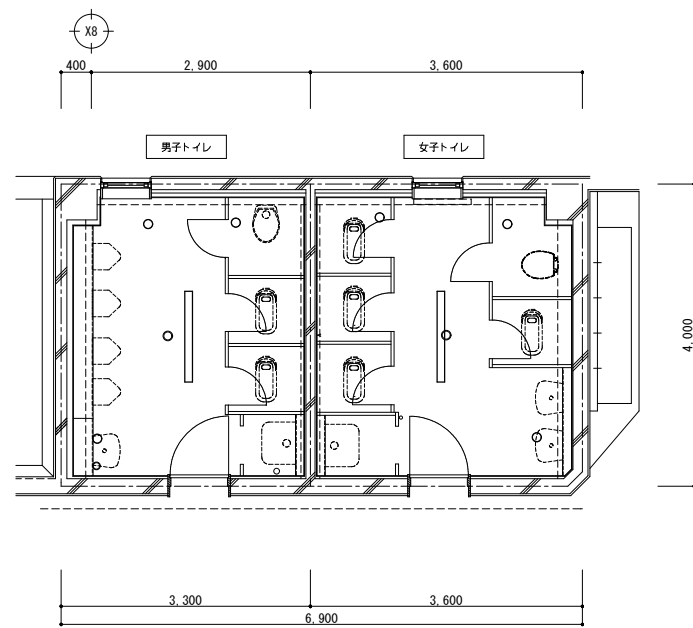


特記

凡例

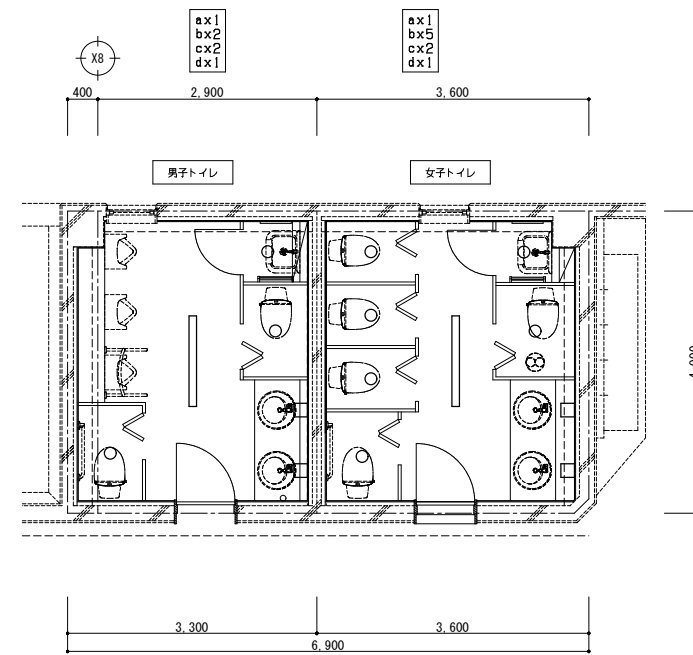


改修前



2階トイレ平面詳細図（改修前） S=1/50

改修後



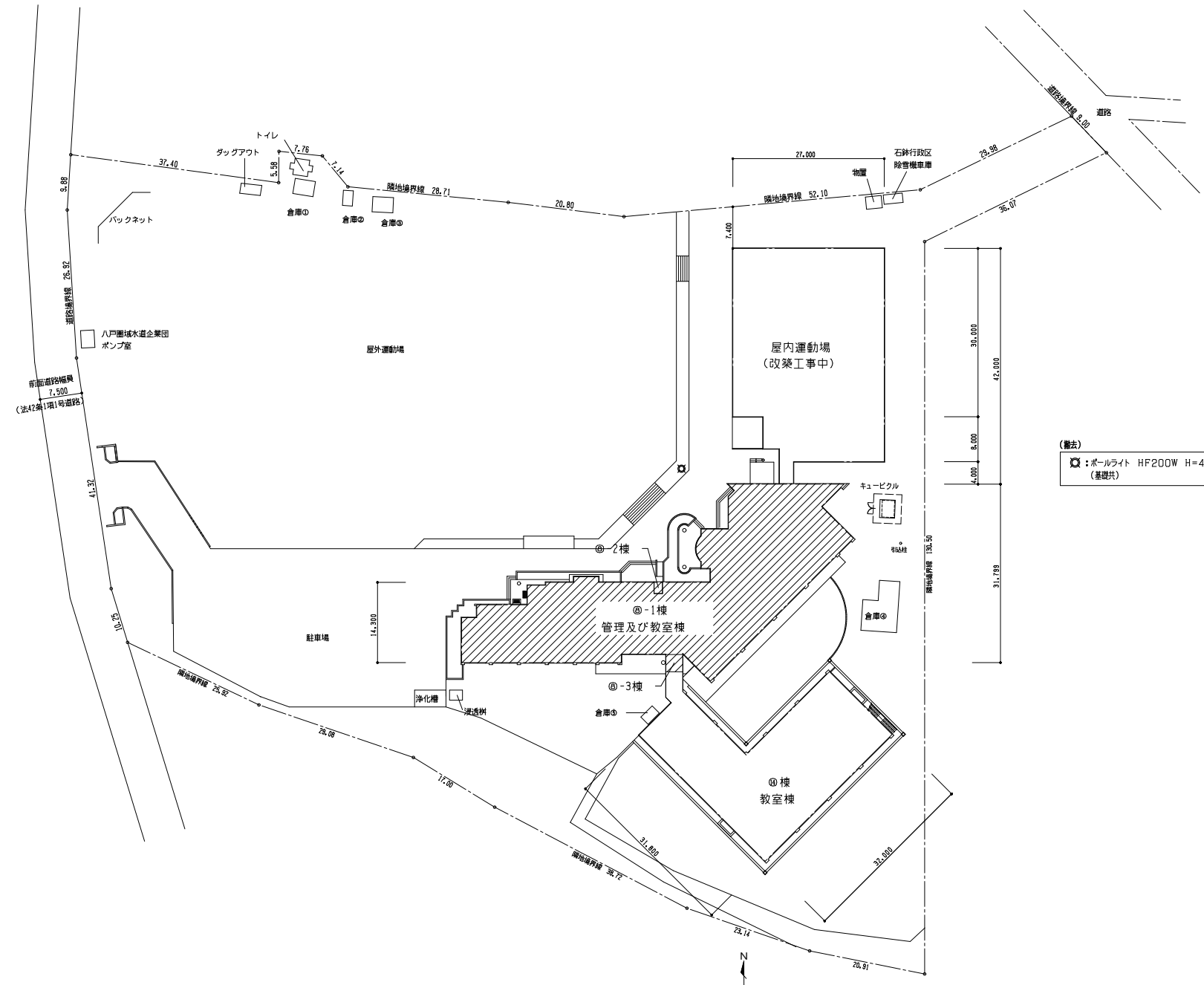
2階トイレ平面詳細図（改修後） S=1/50



特記

凡例

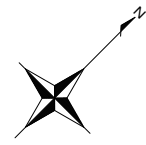




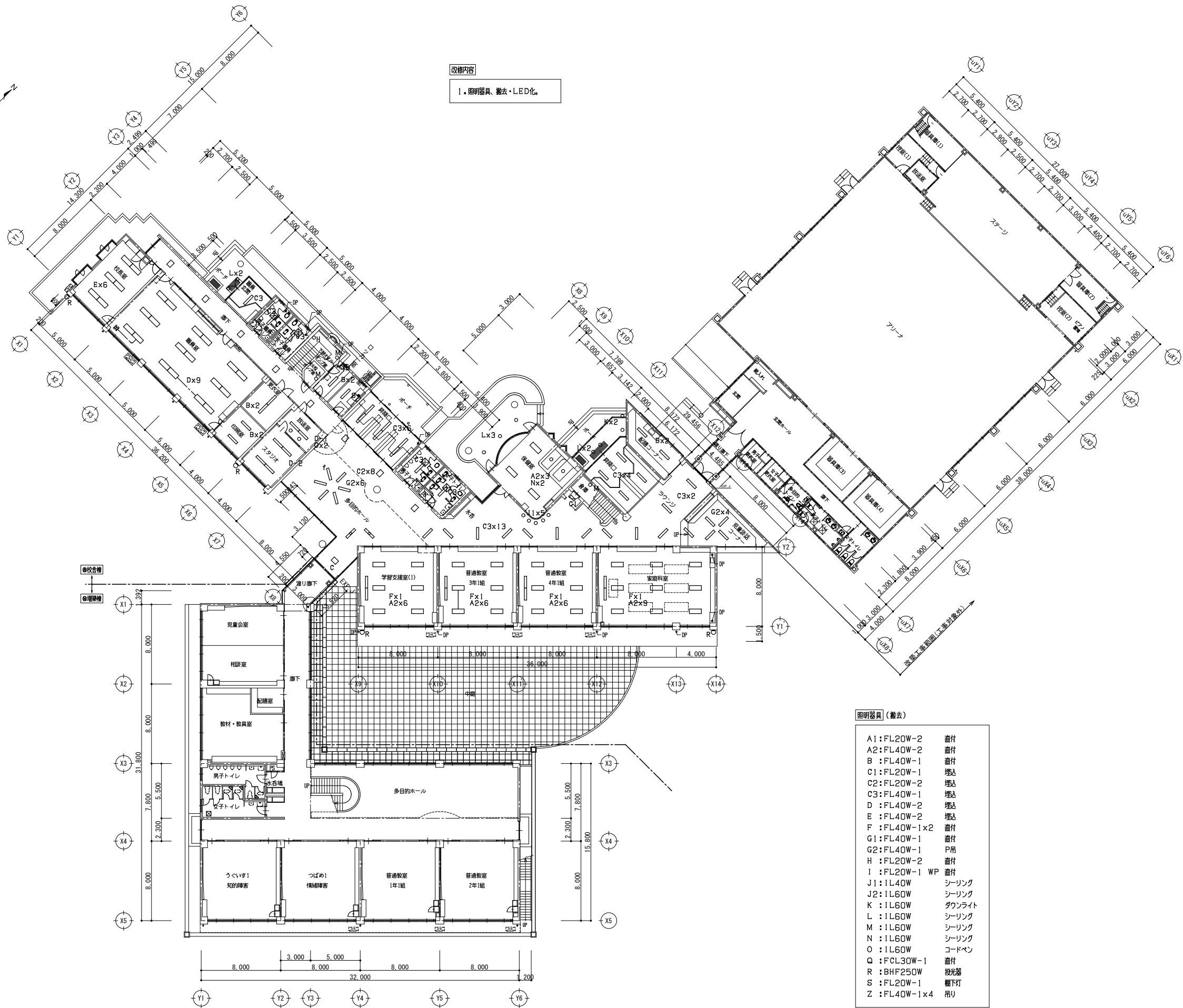
配置図 S=1/500

(撤去)
 : ポールライト HF200W H=4.5m (基礎共)

: 改修工事範囲を示す



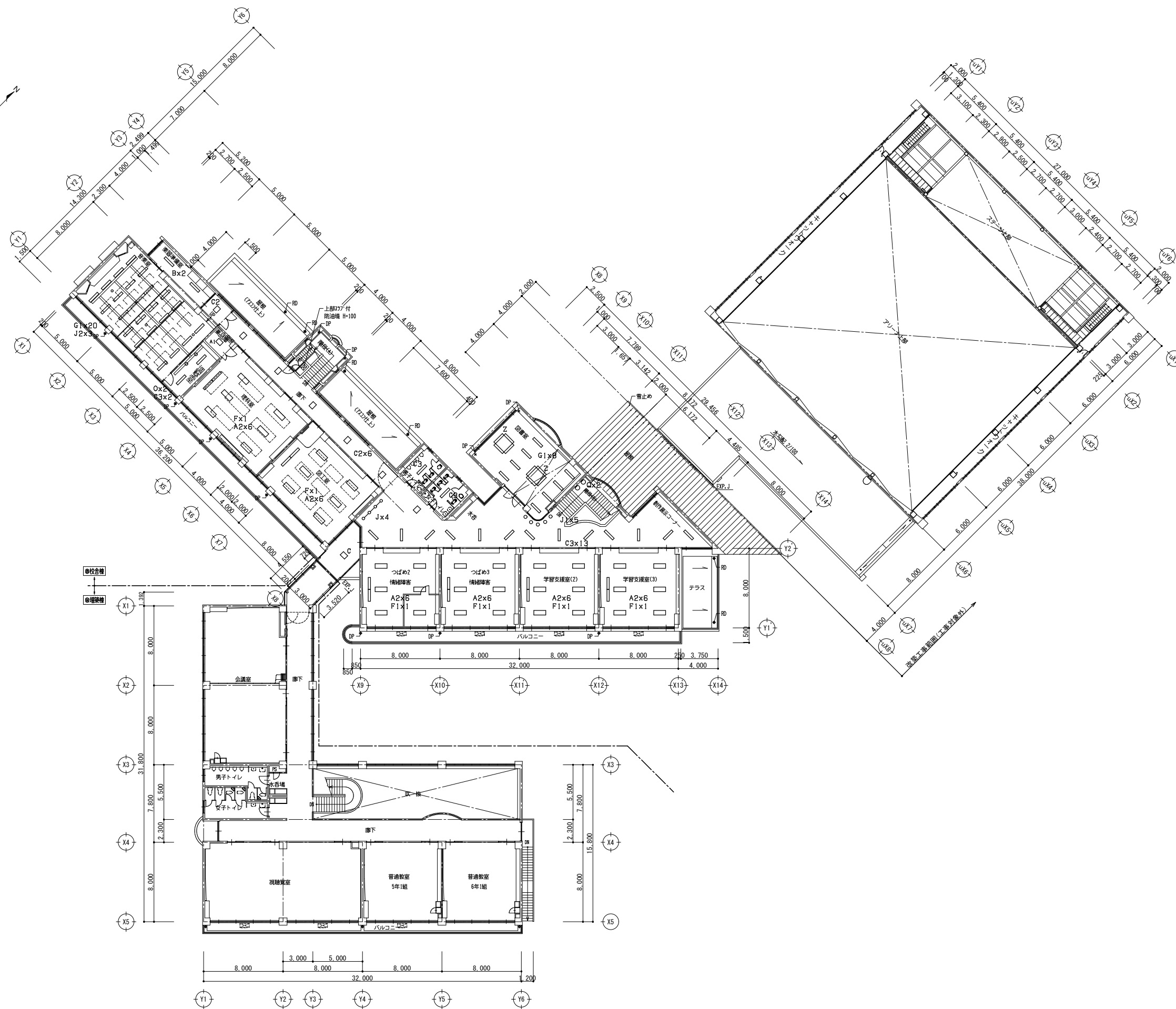
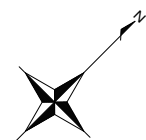
改修内容
1. 照明器具、撤去・LED化。



照明器具 (撤去)

- A1: FL20W-2 直付
- A2: FL40W-2 直付
- B : FL40W-1 直付
- C1: FL20W-1 埋込
- C2: FL20W-2 埋込
- C3: FL40W-1 埋込
- D : FL40W-2 埋込
- E : FL40W-2 埋込
- F : FL40W-1x2 直付
- G1: FL40W-1 直付
- G2: FL40W-1 P吊
- H : FL20W-2 直付
- I : FL20W-1 WP 直付
- J1: 1L40W シーリング
- J2: 1L60W シーリング
- K : 1L60W ダウンライト
- L : 1L60W シーリング
- M : 1L60W シーリング
- N : 1L60W シーリング
- O : 1L60W コードペン
- Q : FCL30W-1 直付
- R : BHF250W 投光器
- S : FL20W-1 棚下灯
- Z : FL40W-1x4 吊り

1階平面図 S=1/200

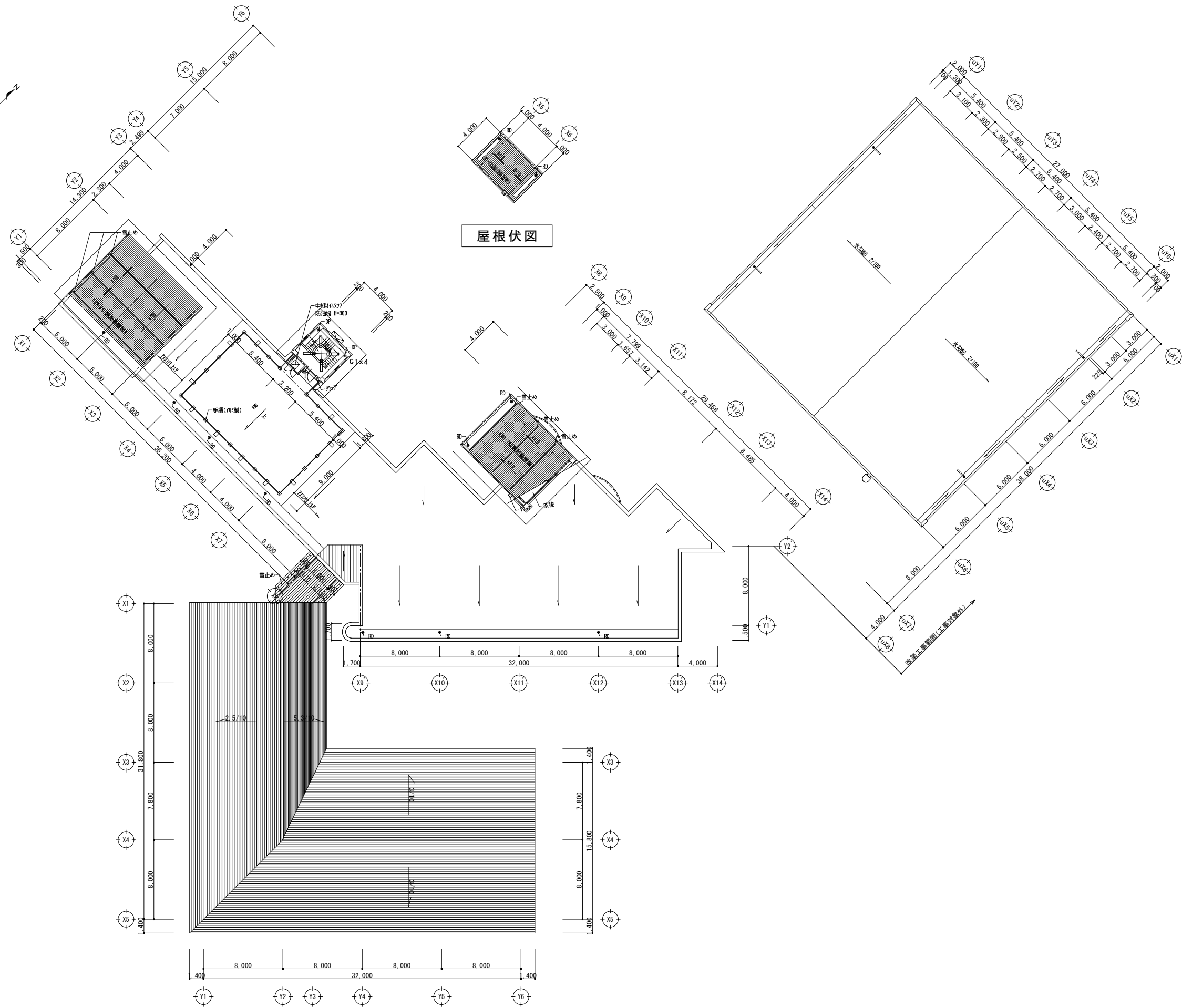
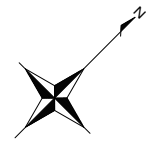


2階平面図 S=1/200



特記	凡例





屋根伏図

R階平面図 屋根伏図 S=1/200

